

月報 白樺

ALPINE CLUB / WHITEBIRCH NAGANO

12月の活動予定

12月7日(火) 第一例会

12月11or12日(土 or 日) 傘山

CL:

12月18or19日(土 or 日) 黒姫山

CL:

雪上訓練

CL:

1月の活動予定

1月11日(火) 第一例会

1月18日(火) 第二例会

会費納入について

今年度の会費未納の方は必ず、下記口座までお振込みください。

八十二銀行

普通預金

山岳クラブホワイトバーチ長野

会員：6000円

会友：2000円

11月の活動報告

11月13日(土) 十二ヶ岳

天気：晴れ

参加者：CL

十二ヶ岳は、富士五湖の一つ西湖の北側にある標高1683mの富士の外輪山だ。富士の展望も良く、毛無山から十二ヶ岳への稜線は12個のピークがあり、岩場あり、鎖場、ロープ、吊り橋あり、アスレチックのようだと聞き、初めての山を楽しみにしていた。

天気予報は晴れ、テンクラも終日A。

5:00 長野を出発し、甲府南ICで降り、西湖を目指す。西湖湖畔キャンプ場近くの登山口Pに到着するも、すでに満車。人気の高さに驚いたが、CL下井さんの入念な下調べのお蔭で、近くの西浜小の登山者用5台分の駐車スペースに停めることが出来た。「登山道に合流する近道があり、標識もあるはず」と。その言葉通り、しっかりと案内板があり、山道から迷わず登山道に合流した。

登山道は広くなだらかで、落ち葉が敷き詰められフカフ

カ。

木々の間からの青空が心地よい。

9:00 ミネ山に到着。標識があったから分かったようなもので、林の中の登山道の途中でしかない。歩きつつ振り返ると林の向うにでっかい富士山が見える。さらに30分程のぼると視界が開け富士山がドーンと現れた。眼下には西湖と河口湖。小さく山中湖も見える。雪を被った富士山と湖は太陽に照らされて光り輝き絵のような光景に只々眺め入った。9:40 毛無山山頂着。何年か前会山行で登った朝霧高原の毛無山とは別の山だった。山頂からも秋晴れの空にくっきりと富士山が美しい。山頂には都留文科大のワングルの学生が20人ほどお揃いのTシャツを着て休んでいた。この後も何度か会ったがとても爽やかな感じの良い雰囲気だった。部員が40名ほどいるそうだが、コロナ禍の中新入生が大勢入部してくれて嬉しいと先輩の学生が話していたが、山で活躍している若い人を見ると嬉しくなり、応援したくなる。

景色に浸っていたいが、ここからが本番。12のピークが待っている。気を入れ直して出発する。

下って登るとすぐに一ヶ岳の標識があった。横には木立越しに富士山が見える。この稜線、富士山を真横に従えながらの贅沢な歩き。下って登って二ヶ岳。さらに下って登って三ヶ岳。ここからの下りは急降下。岩場にロープが張ってある。慎重に下る。登り返すと四ヶ岳。ここからの眺めは素晴らしく、富士山と西湖、これから向かう十二ヶ岳の山頂がくっきりと見渡せた。ロープで急斜面を下り、五ヶ岳へ。下って登って、六ヶ岳。十二ヶ岳の先に節刀ヶ岳が見えた。いつか登ってみたいと思う。地図を見ると、この周辺の山々は赤い登山道が縦横無尽に延びていて地図が真っ赤に見える程だ。近ければ通いたい位だと思ってしまう。七ヶ岳、八ヶ岳と下って登って、九ヶ岳の標識は見落として、十ヶ岳に着く。太いロープがかかっている、岩と根っこの急こう配で、両手を使って登って行くと十一ヶ岳に到着。ここからが核心部。ヘルメットを着ける。二本のロープが張ってある長い急斜面を石を落とさないように慎重に下って行くと吊り橋に着いた。見ると、最初の一步を置く所がめくれ上がっている。先に渡った小林さんが「そこを踏んで渡るらしいですよ」と声をかけてくれた。足で押さえて吊り橋の上に乗るとゆらんゆらんと大きく揺れてヒ



ヤツとした。渡り終わると今日一番の急な岩場が待っていた。学生たちに先を譲られ岩を登る。11:35 ようやく十二ヶ岳山頂に到着した。嬉しくて、皆でハイタッチ！富士山がここからも裾野までくっきりと見え、西湖がきらきら輝いている。神々しい眺めに見とれながら贅沢な時間を過ごした。離れがたい思いで下山開始。周回してふもとの紅葉も楽しんで、14:00 西浜小 P に着いた。

帰路下井さんの案内で精進湖に寄り、精進湖に映る逆さ富士と富士山の全景を眺めることが出来た。

富士山の山頂を見ていたら、あそこに立った日を思い出し胸がいっぱいになった。いろいろ

な思いを込めて祈って、富士山を見たら穏やかに頷いてくれたように感じた。皆様ありがとうございました。



11月23日(祝) 茂来山

参加者:

登山口までの車道は途中からかなり段差がおおきく、荒れた道だったが、無事駐車場に着く。さっそく登山開始。天気予報ではCだったので、気をもんだが晴れ。風が強いのだろうかと思ったが、樹林帯は風もさえぎられ、順調に登る。

茂来山の大木「こぶ太郎」で休憩。樹齢260年らしい。山に入ると風雪に耐えた樹木の様子に感動する。

ここからは急登が続いた。もう少しで稜線かというところで、強い風の音が聞こえる。上着を一枚重ねて、耳当ても。ここで今日久しぶりに山行に参加した宮下さんの帽子が機能的。帽子に耳当てがついているのだが、宮下さんがかぶると可愛らしい。山頂は雲もなく快晴。南アルプス、八ヶ岳、浅間山、金峰山、360度の山が見えた。山頂には「浩宮様登頂の碑」。信州100名山、立派な山だが、登る人は少なそうだ。10:00 下山開始。あっという間に下山完了。

次の目的地、小諸の草笛をめざしてさっそく出発。いざ着いてみると草笛は観光客で長蛇の列。仕方なく上田まで車を走らせ、上田の草笛でそばを注文したのは2:30。お腹が空いていたので大変おいしくお蕎麦を食べた。

久しぶりの参加で楽しいおしゃべり登山だった。登山というより下山後の食事に重点が置かれた本末転倒の山行だったが、とても楽しい1日でした。



11/13(土) 長野 5:00=甲府南 IC7:05=富士河口湖町立西浜小 P7:55/8:05-ミネ山 8:55/9:05-毛無山山頂 9:40/9:45-一ヶ岳 10:00-二ヶ岳 10:06-三ヶ岳 10:09-四ヶ岳 10:15-五ヶ岳 10:24-六ヶ岳 10:31-七ヶ岳 10:32-八ヶ岳 10:39-十ヶ岳 10:44-十一ヶ岳 10:54-十二ヶ岳山頂 11:35/12:15-西浜小 P14:00=精進湖 14:40=長野 17:45

長野 6:00—登山口駐車場 7:30/7:50—登山口 8:15—こぶ太郎 8:50—山頂 10:00/10:30—駐車場 12:00